

会 議 録（概要）

会議の名称	理科教育センター 第1回運営会議	
開催日時	令和5年4月17日（月） 15時30分開会 16時45分閉会	
場 所	佐渡市総合体育館 会議室	
議題	(1) 令和4年度実施事業報告 ① 研修事業 ② 児童生徒・一般対象事業 ③ 研究事業 ④ 奉仕事業 (2) 令和5年度の運営について(案) ① 運営の基本方針(案) ② 運営の重点(案) ③ 事業の内容(案) ④ 予算(案)	
運営委員 事務局	運営委員 理科教育センター所長 本多 アヤ子 理科教育センター次長 長尾 謙治 佐渡市小学校教育研究会長 藤井 衛 佐渡市中学校教育研究会長 中川 久雄 佐渡市小学校教育研究会 理科部長 斎藤 紗織 佐渡市中学校教育研究会 理科部長 渡部 豊 佐渡市教育委員会学校教育課長 柳澤 正二 佐渡市教育委員会教育指導主事 村川 健太郎 学識経験者 荒貴 源一 事務局 理科教育センター教育指導主事 古塩 正明 理科教育センター協力員 大坂 和広（進行） 理科教育センター事務職員 永瀬 淳	
会議資料	添付のとおり	
備考		

会議の概要（発言の要旨）	
発言者	議題・発言・結果等
所長	<u>開会のあいさつ</u> ○ 当理科センターの活動に対し、理科教育の専門的立場からの支援・協力を感謝する。 ○ 先週の新潟県地区理セン連絡協議会（オンライン）で協議会創立 60 周年事業として記念講演のオンデマンドの公開と地区理センの研修アイデアをまとめ「理科指導資料集 第 40 集」に掲載することが示された。研修会運営に役立てることになる。 ○ 学校現場の先生方に役立つ研修会となり、魅力ある活動となるようご意見をいただきたい。
事務局	(1) 令和 4 年度実施事業報告 ① 研修事業 ② 児童生徒・一般対象事業 ③ 研究事業 ④ 奉仕事業
運営委員 1	【質疑・応答】 <u>・研修の対象者について</u> 研修参加者の感想にあるように、初めて理科をもつ先生をターゲットに据えるすることは重要と思うが、初めての先生の割合は？ → 詳しい数字は不明だが、佐渡には毎年新任の先生が 12～13 人は来ており多い。異動後に初めて理科を担当する先生の人数を把握しておく必要がある。（事務局） → 中学校では理科担当が理科をもつので初めての先生はいない。小学校では、1～2 年生担当の後、久しぶりに 3～6 年生の理科をもつ先生はいる。アンケート等で把握に努める。（事務局）
運営委員 2	理科専任の教師として 3 校を担当し、一般の理科を担当する先生の時間を奪う形になっている。他方、初任研の空きを教務・管理職の先生が賄うなら、そのような先生を考慮した研修を計画してはどうか。
運営委員 3	<u>・教材・教具の広報について</u> 「奉仕事業」の中で教材・教具の貸出が年々少なくなっている。広報活動を強化しては？

	→ Teams に備品貸出リストを載せ、検索できるようにしてある。貸出件数の減少の要因として、各学校が備品を備えているのか、使い方が分からず借り難いのか把握したい。(事務局)
事務局	(2) 令和 5 年度の運営について(案) ① 運営の基本方針(案) ② 運営の重点(案) ③ 事業の内容(案) ④ 予算(案)
運営委員 4	・ <u>予算案・執行について</u> 県理科教育センター60 周年事業として佐渡理センとして何か事業を実施するのか？ 佐渡地区としては昭和 40 年（1965 年）設立と記憶している。佐渡地区 60 周年は 2025 年に当たり、事業実施の方向なら予算もあるので準備が必要。30 周年事業に関わっている元専任所員の先生が情報をお持ちだろう。 予算執行については物価の高騰もあるので早めの執行を。 → 県理セン 60 周年に際して佐渡理センとしては独自の取り組みの予定はない。佐渡地区 60 周年に向けては情報収集する。(事務局)
運営委員 5	・ <u>その他</u> 佐渡市教育次長が、文科省から出向して就任していると聞いている。研修を見てもらって大所からの意見をもらってはどうか。研修評価が限界になっており、外部からの意見を活かせるのでは。 → 全ての研修とはならないが、連絡をとってみる。(事務局) → 当方からも打診してみる。
運営委員 6	中学校に科学甲子園ジュニアがあるが、小学校でもその準備となるようなテーマが欲しい。学期末の空き時間などを活用し教科書とをび越えたイベント・課題を学べる研修会があると良いのでは(要望)。
次長	<u>閉会のあいさつ</u> ○ 理センの運営によって授業が充実することが求められている。分かる授業を実現することで、子供たちが理科的事象や自然科学の現象に目を向け、深く考えていくようになる。 ○ 温暖化など環境問題を自分たちのこととして考えていける子供が増えることで、持続可能な社会の実現につながる。いろいろな事業が展開できるよう皆様の支援・協力をお願いしたい。